

仕 様 書

三 原 市 建 設 部 災 害 復 旧 推 進 室

事 業 名	災害復旧事業	年 度	2	番 号	—
工 事 名	養老1地区農地災害復旧工事(306・5424)	工 事 箇 所	三原市本郷町船木		
入 札 年 月 日	午 前 令和 年 月 日 時 午 後	担 当 技 師			
入 札 指 名 業 者	印	入 札 指 名 業 者	印		

仕 様 書

特記仕様書

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、三原市本郷町船木 養老1地区農地災害復旧工事（306・5424）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・土木工事共通仕様書（令和2年8月）広島版
 - ・農業土木共通仕様書（平成29年6月）広島県※ 土木工事共通仕様書、農林土木共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・その他関連規格類

第2節 現場代理人の常駐義務の緩和

監督員等と携帯電話等で常に連絡がとれることに加え、次に掲げるいずれかの事由に該当する場合には、建設工事請負契約約款第10条第3項に規定する「現場代理人の工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がなく、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合」として取扱う。

- (1) 請負代金額が3,500万円（建築一式工事にあつては、7,000万円）未満
- (2) 契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
- (3) 建設工事請負契約約款第20条第1項又は第2項の規定により、工事の全部の施工を一時中止している期間
- (4) 橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であつて、工場製作のみが行われている期間
- (5) 前3号に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間
- (6) その他、特に発注者が認めた期間

第3節 現場代理人等の兼務

受注者は、三原市が定める「現場代理人及び主任技術者の制度の変更について（令和2年1月6日）」により、現場における現場代理人又は技術者等との兼務を発注者に申請することができる。

<https://www.city.mihara.hiroshima.jp/uploaded/attachment/67063.pdf>

第4節 情報共有システム

- 1 本工事は、受発注者間の情報を電子的に交換・共有することにより、業務の効率化を図る情報共有システムの対象である。なお、運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」（以下「ガイドライン」という。）に基づき実施すること。
- 2 本工事で使用する情報共有システムは次とする。
広島県工事中情報共有システム
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/asp/index.html>
- 3 監督員及び受注者が使用する情報共有サービスのサービス提供者（以下「サービス提供者」という。）との契約は、受注者が行い、利用料を支払うものとする。
- 4 なお、工事完成時については、提出する必要がある工事成果品を電子納品すること。また、試行期間中は工事検査を紙媒体で受検することから、受注者は工事成果品1部を紙媒体により提出すること。
- 5 受注者は、監督員及びサービス提供者から技術上の問題点を把握、利用にあたっての評価を行うためのアンケート等を求められた場合、協力しなければならない。

第2章 施工条件

第1節 用地

現場の復旧
原形復旧とする。

第2節 施工管理

受注者は、各施工箇所ごとに以下の項目を実施すること。

(1) 起工測量の実施

排土面積：施工箇所の面積を実測により確認すること。

排土厚：レベル測量により、排土天端と田面天端を実測により確認すること。測定頻度は10a当り5箇所以上とする。

(2) 施工中の確認

排土量は、搬出車両台数等により管理すること。

第3節 建設副産物

1 建設発生土（搬出）（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積））

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとする。

また、搬出先として、運搬費と受入費（平日の受入費用）の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用（単価）は変更しない。

なお、工事発注後に明らかになったやむを得ない事情により、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地、又は建設発生土受入地（一時たい積）への搬出が困難となった場合は、発注者と受注者が協議するものとする。

2 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

3 産業廃棄物（搬出）

受注者は、流木等を現場外搬出する場合は、産業廃棄物処理計画書を提出し監督員の承諾を得た後に処理しなければならない。

産業廃棄物処理計画書には、次の関係書類を添付しなければならない。

産業廃棄物処理委託契約書（写）

処理業者の許可証（写）

積込・保管施設、中間処理施設、最終処分場までの運搬経路地図及び写真

受注者は、産業廃棄物管理票（マニフェスト）により、適正に処理されていることを確認するとともに、産業廃棄物処理状況のわかる写真とともに、施工管理資料として提出しなければならない。

また、受注者は平均的な大きさの流木の直径、長さを撮影し、施工管理資料として提出しなければならない。

第4節 その他

1 工事中機資材の仮置き

受注者が責任を持って確保すること。

2 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要にする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。

なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

3 法定外の労災保険の付保

(1) 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。

(2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条に基づき、法定外の労災保険契約を締結したときは、その証券またはこれに代わるものを速やかに監督員に提示しなければならない。

(3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第3章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督員の指示を受けること。

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
本工事費					
災害復旧工事(271排土)					
排土		式		1	レベル1
排土		式		1	レベル2
排土		式		1	レベル3
排土		式		1	レベル4
排土運搬		m3		108	レベル4
排土運搬		m3		108	レベル4
災害復旧工事(274排土)					
排土		式		1	レベル1
排土		式		1	レベル2
排土		式		1	レベル3
排土		式		1	レベル4
排土		m3		210	レベル4
排土運搬		m3		210	レベル4
排土運搬		m3		210	レベル4
災害復旧工事(279・280排土)					
排土		式		1	レベル1
排土		式		1	レベル2
排土		式		1	レベル3
排土		式		1	レベル4
排土		m3		378	レベル4
排土運搬		m3		378	レベル4
排土運搬		m3		378	レベル4
災害復旧工事(283排土)					
排土		式		1	レベル1
排土		式		1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など		規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
排土			式		1	レベル3
排土			m3		750	レベル4
排土運搬			式		1	レベル4
災害復旧工事(水路A1)			式		1	レベル1
土工			式		1	レベル2
掘削工			式		1	レベル3
土砂掘削		土砂	m3		48	レベル4
盛土工			m3		21	レベル3
盛土			式		1	レベル4
残土処理工			式		1	レベル3
残土処理			式		1	レベル4
水路復旧工			式		1	レベル2
作業土工			式		1	レベル3
プレキャスト水路工			式		1	レベル3
鉄筋コンクリートフリーム据付(新設)		D F 水路(型浮力対策型 1000×600)	m		34.0	レベル4
コンクリート		18N-8-40	m3		2.0	レベル4
型枠			式		1	レベル4
基礎碎石		RC-40 t=150	m2		44	レベル4

工事数量総括表

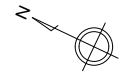
費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	鉄筋構造物	m3		6.8	レベル4
殻運搬・処理	Co殻(有筋)	m3		6.8	レベル4
災害復旧工事(水路A2)		式		1	レベル1
水路復旧工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
プレキャスト水路工		式		1	レベル3
鉄筋コンクリートフリーム据付(新設)	D F水路(型浮力対策型 1000×600)	m		18.0	レベル4
コンクリート	18N-8-40	m3		1.0	レベル4
型枠		式		1	レベル4
基礎砕石	RC-40 t=150	m2		23	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	鉄筋構造物	m3		0.8	レベル4
殻運搬・処理	Co殻(有筋)	m3		0.8	レベル4
仮設工(水路A1)		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2

工事数量総括表

費目・工種明細など	規格1・規格2	単 位	数量(前回)	数量(今回)	備 考
工事用道路工		式		1	レベル3
仮設工(水路A2)		式		1	レベル1
仮設工		式		1	レベル2
工事用道路工		式		1	レベル3
直接工事費					
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材輸送		式		1	レベル4
共通仮設費率分額					
共通仮設費計					
純工事費					
現場管理費					
工事原価					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
工事価格計					

養老1地区計画平面図

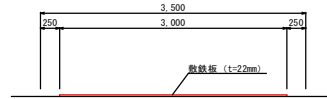
S=1:500



復旧すべき農地面積 (面積はCADによる)

No.	水張面積 (㎡)	排土面積 (㎡)
271	223.49	223.49
274	2372.88	2372.88
279・280	4198.66	4198.66
283	5505.12	5505.12

仮設道路(敷鉄板)
S=1:50



種別	排土 [279・280]				
	田面高		堆積厚		
番号	レベル	平均	レベル	厚さ	平均
1	9.10	9.10	9.19	-0.09	0.09
2			9.20	0.10	
3			9.21	0.11	
4			9.25	0.15	
5			9.19	0.09	
6			9.21	0.11	
7			9.15	0.05	
8			9.15	0.05	
9			9.17	0.07	



306
204

5424
204

小運搬 なし	
図面の名称	図面番号
平成30年7月豪雨 平成30年7月5日～平成30年7月日発生 三原市 養老1地区 農地(田)・水路	1 / 5
測量	令和年月日終了
設計	
製原図	
図複写	

この図面は実際の図面を50%縮小して印刷している

養老1地区計画横断面図

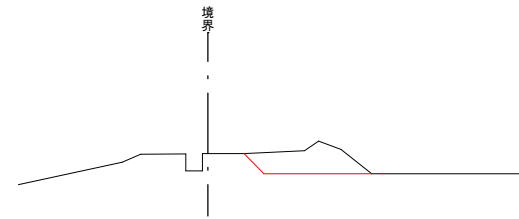
S=1:100

船木271排土

NO. 0+78.0

GH= 9.15
FH= 9.15

C= 1.7

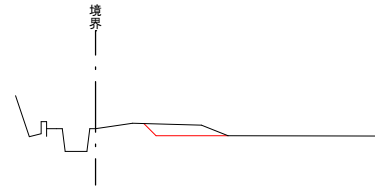


DL=5.00

NO. 0

GH= 9.15
FH= 9.15

C= 0.5

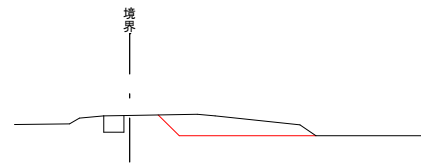


DL=5.00

NO. 0+91.0

GH= 9.15
FH= 9.15

C= 1.7



DL=5.00

306
204

5424
204

船木271排土

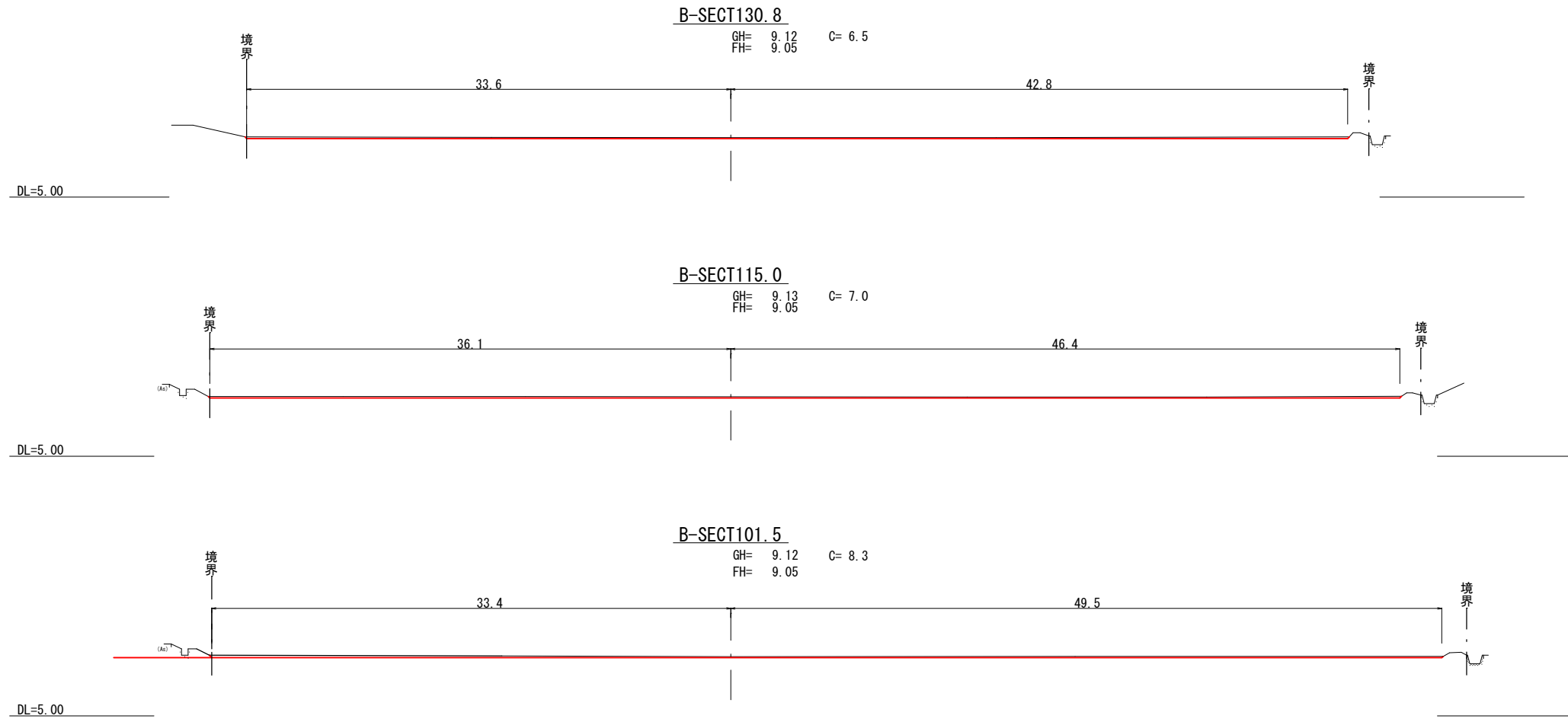
小運搬 なし

図面の名称	図面番号
平成30年7月豪雨	2
平成30年7月5日～平成30年7月発生	5
三原市 養老1地区 農地(田)・水路	
測 量	令和 年 月 日終了
設 計	
製 原 図	
図 複 写	

養老1地区計画横断面図

S=1:200

船木274排土



306
204

5424
204

船木274排土

小運搬 なし

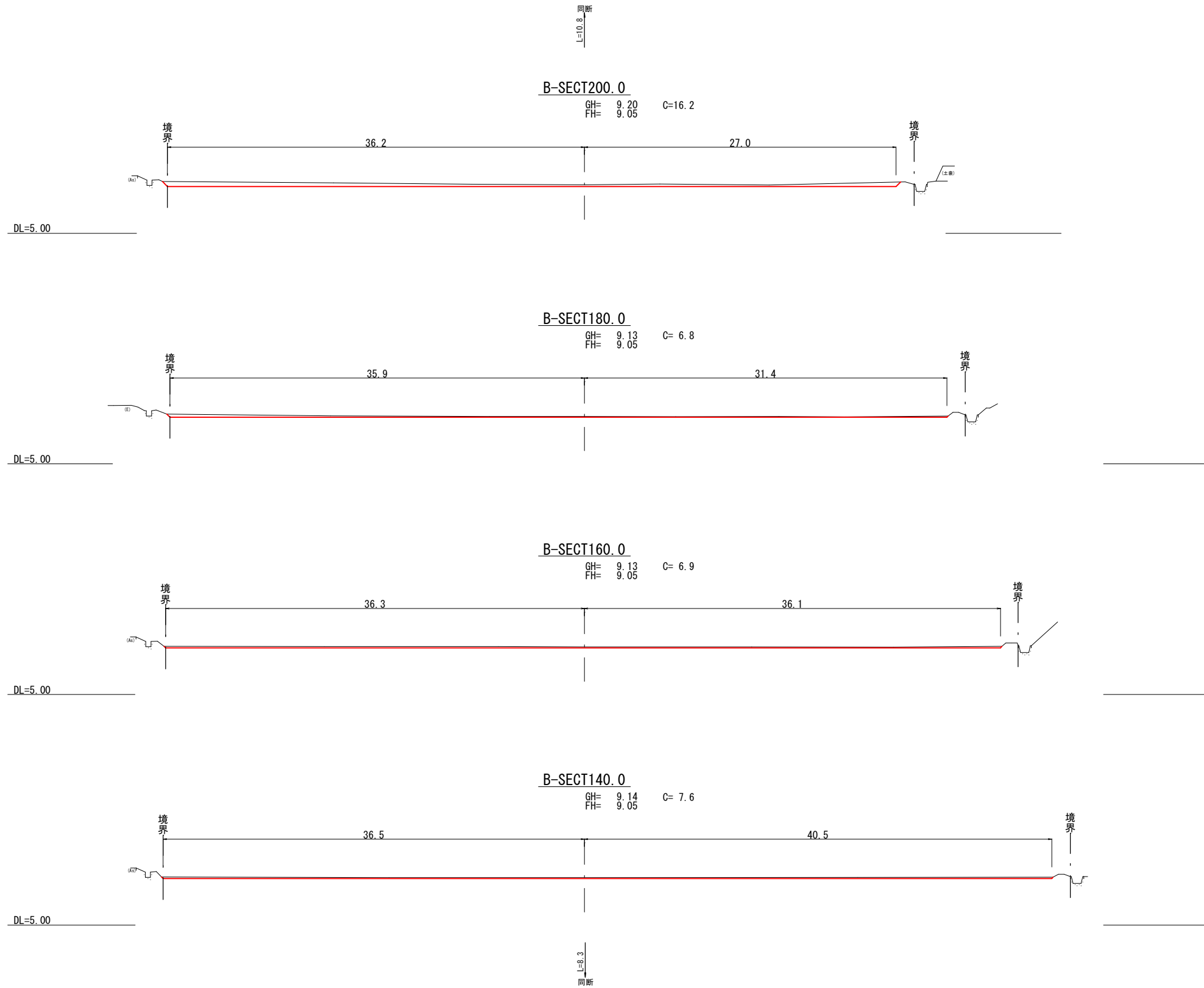
図面の名称		図面番号
平成30年7月豪雨		3
平成30年7月5日～平成30年7月発生		5
三原市 養老1地区 農地(田)・水路		
測量	令和 年 月 日終了	
設計		
製原図		
図複写		

この図面は実際の図面を50%縮小して印刷している

養老1地区計画横断面図

S=1:200

船木283排土



306 5424
204 204

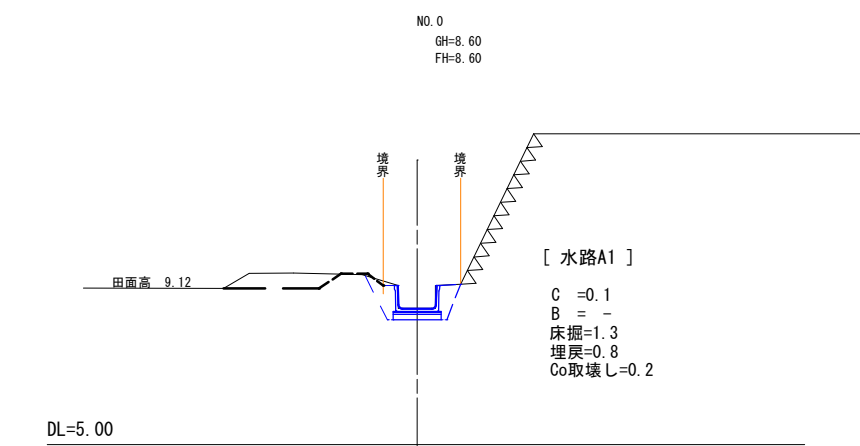
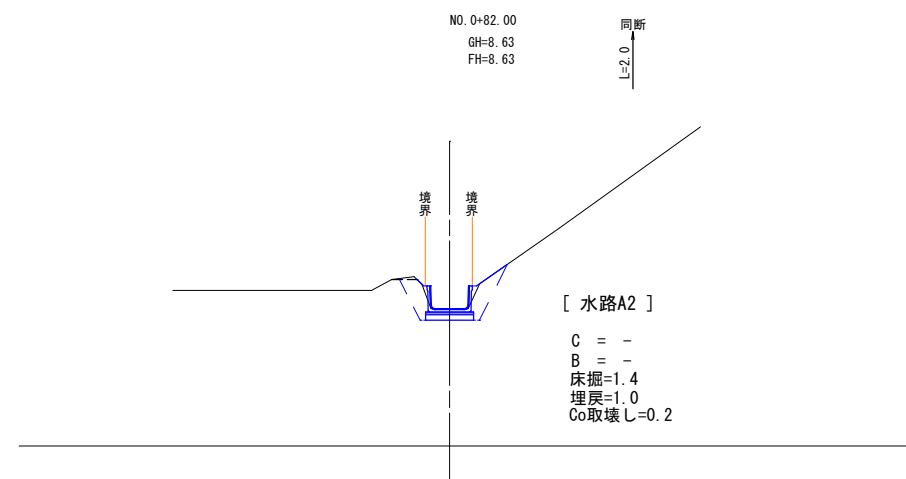
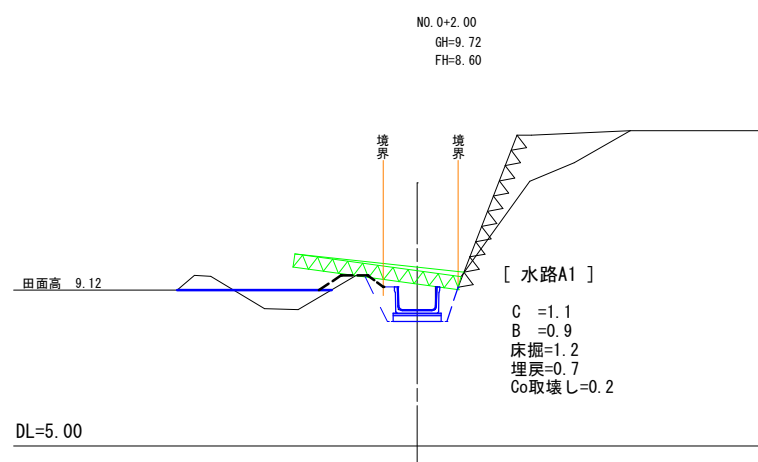
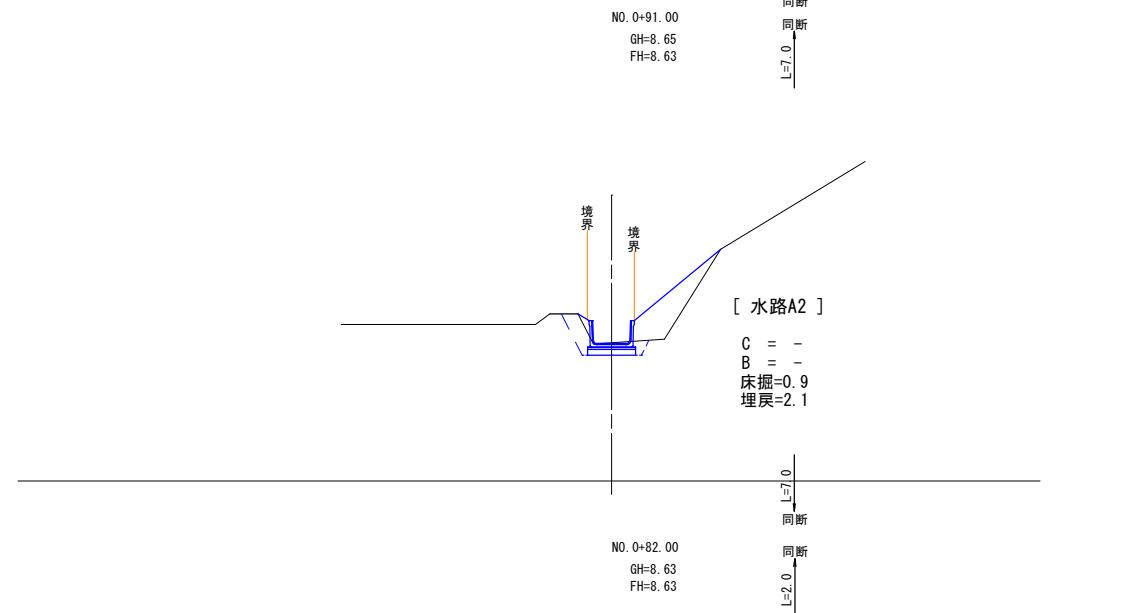
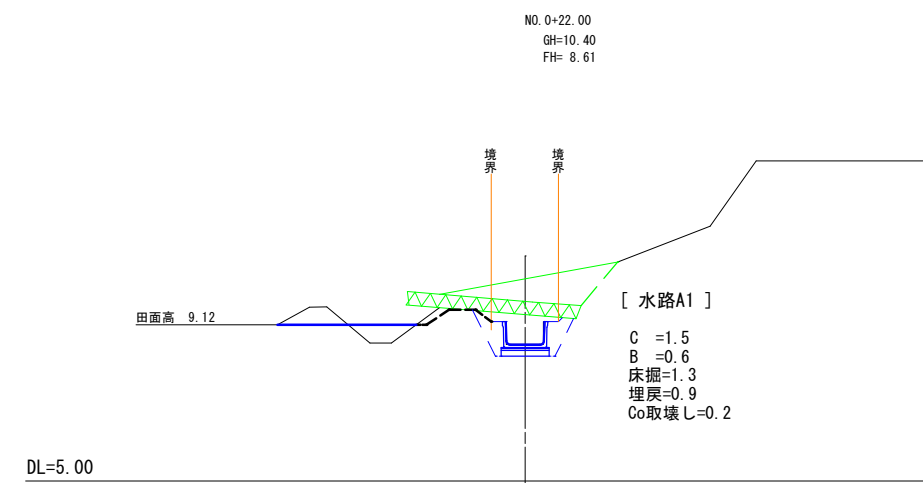
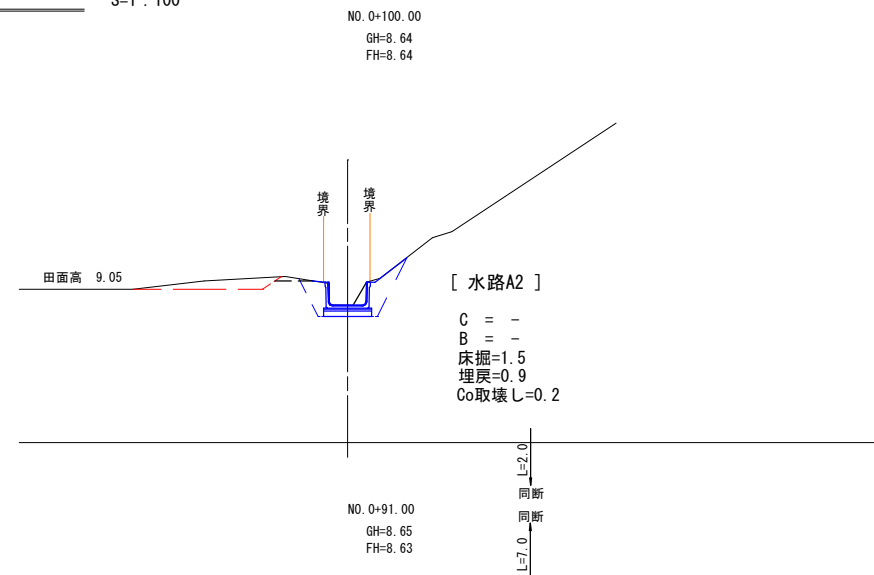
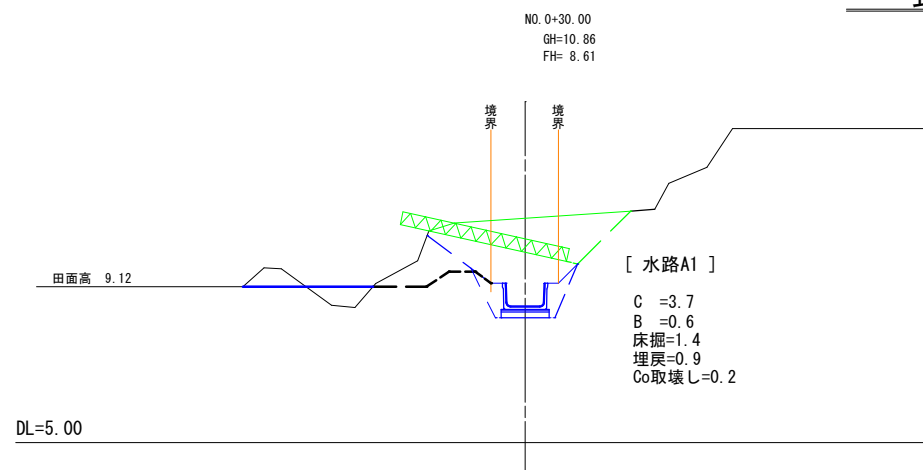
船木283排土
 小運搬 なし

図面の名称	図面番号
平成30年7月豪雨 平成30年7月5日～平成30年7月8日発生 三原市 養老1地区 農地(田)・水路	4 / 5
測量	令和 年 月 日終了
設計	
製原図	
図複写	

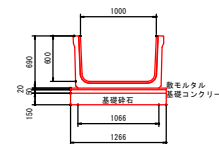
養老1地区計画横断面図

S=1:100

水路A1・水路A2



構造図(参考)
D F 水路(Ⅲ型) S=1:50



種別	規格	計算式	数量
大型フレーム(900x1000)	8000x8000	10.0x2.0	5.0 本
鉄モルタル	1:3	1.200x0.02x10.0	0.252 m ²
基礎コンクリート	1000x40	1.200x0.05x10.0	0.632 m ²
路上型枠	80x40	0.05x10.0x2	1.000 m ²
基礎鋼筋	RC-40	1.200x10.0	12.600 m ²

凡例
— 別途工事

306
204

5424
204

畦畔A・水路A1・水路A2

小運搬なし	
図面の名称	図面番号
平成30年7月豪雨 平成30年7月5日~平成30年7月日発生 三原市養老1地区農地(田)水路	5 5
測量	令和年月日終了
設計	
製原図	
図複写	

参考資料

(養老1地区農地災害復旧工事(306・5424))

総括情報表

変更回数 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系	0 65 三原市(本郷) 00-02.08.01(0) 9 公共(011015~)		
諸経費工種 工事費端数区分 週休補正区分 施工地域・工事場所区分 契約保証費区分 前払支出割合区分 軽油区分 復興補正区分 ICT補正区分	当世代 01 ほ場整備工事 01 千円未満切捨 00 補正なし 05 中山間地域 01 金銭的保証(0.04%) 00 補正なし 00 一般軽油使用 00 補正なし 00 補正なし	前世代	

本工事費

内訳表

本工事費	費目・工種・施工名称など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
	災害復旧工事(271排土)					レベル1
	排土	1	式			レベル2
	排土	1	式			レベル3
	排土	1	式			レベル4
	掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準	108	m3			00
	排土運搬	108	m3			単第 0 -0001号表 レベル4
	土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.0km以下(4.0km超)	108	m3			00
	処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる	108	m3			単第 0 -0002号表

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
建設発生土受入費 土砂									00	
	732			m3						
災害復旧工事(水路A1)										レベル1
	1			式						
土工										レベル2
	1			式						
掘削工										レベル3
	1			式						
土砂掘削 土砂										レベル4
	48			m3						
掘削 土砂 上記以外(小規模) 標準									00	
	48			m3						単第 0 -0001号表
盛土工										レベル3
	1			式						
盛土										レベル4
	21			m3						
機械併用盛土(小規模土工)									00	
	21			m3						単第 0 -0005号表

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
残土処理工									レベル3	
	1			式						
残土処理									レベル4	
	38			m3						
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む) DID区間無し 距離5.0km以下(4.0km超)									00	
	38			m3						単第 0 -0002号表
処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる										
建設発生土受入費 土砂									00	
	38			m3						
水路復旧工									レベル2	
	1			式						
作業土工									レベル3	
	1			式						
床掘									レベル4	
	44			m3						
床掘り 土砂 上記以外(小規模)									00	
	44			m3						単第 0 -0008号表

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
埋戻									レベル4	
機械併用埋戻(小規模土工)	28		m3						00	
プレキャスト水路工	28		m3						単第 0 -0009号表	レベル3
鉄筋コンクリートフリーフォーム据付(新設) DF水路(型浮力対策型 1000×600)	1		式						レベル4	
DF水路布設 型 600×1000(浮力対策型)	34.0		m						00	
コンクリート 18N-8-40	34.0		m						単第 0 -0010号表	レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	2.0		m3						00	
型枠	2.0		m3						単第 0 -0011号表	レベル4
型枠 一般型枠 均しコンクリート	3.4		m2						00	
	3.4		m2						単第 0 -0012号表	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
Co殻再資源化施設受入費 有筋構造物									00	
	17.0		t							
災害復旧工事（水路A2）										レベル1
	1		式							
水路復旧工										レベル2
	1		式							
作業土工										レベル3
	1		式							
床掘										レベル4
	18		m3							
床掘り 土砂 上記以外(小規模)									00	
	18		m3							単第 0 -0008号表
埋戻										レベル4
	33		m3							
機械併用埋戻(小規模土工)									00	
	33		m3							単第 0 -0009号表
プレキャスト水路工										レベル3
	1		式							

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
鉄筋コンクリートフリーフォーム据付（新設） DF水路（型浮力対策型 1000×600）	18.0		m						レベル4	
DF水路布設 型 600×1000（浮力対策型）	18.0		m						00	単第 0 -0010号表
コンクリート 18N-8-40	1.0		m ³						レベル4	
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB 人力打設	1.0		m ³						00	単第 0 -0011号表
型枠	1.8		m ²						レベル4	
型枠 一般型枠 均しコンクリート	1.8		m ²						00	単第 0 -0012号表
基礎砕石 RC-40 t=150	23		m ²						レベル4	
基礎砕石 砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下 RC-40	23		m ²						00	単第 0 -0013号表
構造物撤去工	1			式					レベル2	

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
構造物取壊し工									レベル3	
	1			式						
コンクリート構造物取壊し 鉄筋構造物									レベル4	
	0.8			m3						
構造物とりこわし工(鉄筋構造物)									00	
	0.8			m3					単第 0 -0014号表	
殻運搬・処理 Co殻(有筋)									レベル4	
	0.8			m3						
殻運搬 Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込 DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超)									00	
	0.8			m3					単第 0 -0015号表	
処分費対象額調整(直接工事費計上分) 「処分費等」の取扱いによる										
Co殻再資源化施設受入費 有筋構造物									00	
	2.0			t						
仮設工(水路A1)									レベル1	
	1			式						
仮設工									レベル2	
	1			式						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
工事用道路工									レベル3	
敷鉄板	1			式					レベル4	
敷鉄板設置撤去工		73		m					00	
敷鉄板設置撤去工		219		m2					単第 0 -0016号表	
敷鉄板設置撤去工		219		m2					00	
敷鉄板撤去		219		m2					単第 0 -0018号表	
敷鉄板賃料等									レベル4	
敷鉄板賃料	1			式					00	
敷鉄板賃料 22 × 1524 × 3048, 802kg/枚 賃貸期間22日		48		枚					単第 0 -0019号表	
仮設工（水路A2）									レベル1	
仮設工	1			式					レベル2	
工事用道路工									レベル3	
	1			式						

本工事費

内訳表

費目・工種・施工名称など	数	量	単	位	単	価	金	額	備	考
敷鉄板									レベル4	
	9			m						
敷鉄板設置撤去工 設置									00	
	27			m2					単第 0 -0016号表	
敷鉄板設置撤去工 撤去									00	
	27			m2					単第 0 -0018号表	
直接工事費										
運搬費										
運搬費									レベル2	
	1			式						
運搬費									レベル3	
	1			式						
仮設材輸送									レベル4	
	1			式						
仮設材（敷鉄板）運搬費									00	
	1			式						

施工単価表

掘削

SPK19040001

単第 0 -0001号表

土砂 上記以外(小規模)

標準

1

m3 当り

機械構成比: 31.50% 労務構成比:

57.43%

材料構成比: 11.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,072.2000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	31.50%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	57.43%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.07%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 F=7 標準			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

土砂等運搬

SPK19040002

単第 0 -0002号表

小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離5.0km以下(4.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 27.16% 労務構成比:

60.81% 材料構成比: 12.03%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,554.1000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	27.16%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 4t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00017T1 MTPT00017T1
運転手(一般)	60.81%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.03%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 小規模 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) F=24 距離5.0km以下(4.0km超)			B=5 バックホウ山積0.28m3(平積0.2m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し

SPK19040001

単第 0 -0003号表

障害無し 5,000m3未満

1

m3 当り

機械構成比: 49.10% 労務構成比:

32.84%

材料構成比: 18.06%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

301.9800

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	49.10%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	32.84%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	18.06%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 D=2 押土無し F=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット E=1 障害無し		

施工単価表

土砂等運搬

SPK19040002

単第 0 -0004号表

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

DID区間無し 距離5.5km以下(4.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 48.90% 労務構成比:

36.46% 材料構成比: 14.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

932.8400

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=13 距離5.5km以下(4.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

機械投入(バックホウ)

SPK19040007

単第 0 -0006号表

土砂

小規模(標準)

1

m3 当り

機械構成比: 31.50% 労務構成比:

57.43%

材料構成比: 11.07%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

945.1700

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3	31.50%		バックホウ(クローラ型) 標準型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00062 MTPT00062
運転手(特殊)	57.43%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	11.07%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂			B=4 小規模(標準)		

施工単価表

床掘り

SPK19040015

単第 0 -0008号表

土砂 上記以外(小規模)

1

m3 当り

機械構成比: 23.22% 労務構成比: 69.53%

材料構成比: 7.25%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,898.2000

代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3	23.22%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・排2 山積0.28/平積0.2m3		MTPC00083 MTPT00083
運転手(特殊)	37.61%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	31.92%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	7.25%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 E=1 全ての費用			B=5 上記以外(小規模)		

施工単価表

コンクリート

SPK19040150

単第 0 -0011号表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

人力打設

1

m3 当り

機械構成比: 0.00% 労務構成比: 31.82%

材料構成比: 68.18%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

21,821.0000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	14.90%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	8.39%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.32%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	68.18%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
積算単価			積算単価		E9999
A=1 無筋・鉄筋構造物 C=2 18-8-40BB H=2 現場内小運搬無し K=1 全ての費用			B=3 人力打設 F=2 一般養生 J=1 -		

施工単価表

型枠

SPK19040152

単第 0 -0012号表

一般型枠

均しコンクリート

1

m2 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

4,200.8000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	59.76%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	19.23%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	5.76%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 一般型枠 全ての費用			B=5 均しコンクリート		

施工単価表

基礎砕石

SPK19040039

単第 0 -0013号表

砕石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.45% 労務構成比: 71.67%

材料構成比: 23.88%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,014.3000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	4.42%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.31%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	16.24%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	9.23%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	8.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	21.29%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.58%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

殻運搬

SPK19040148

単第 0 -0015号表

Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし 機械積込

DID区間無し 運搬距離5.5km以下(4.0km超)

1

m3 当り

機械構成比: 48.90% 労務構成比:

36.46% 材料構成比: 14.64%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,212.7000

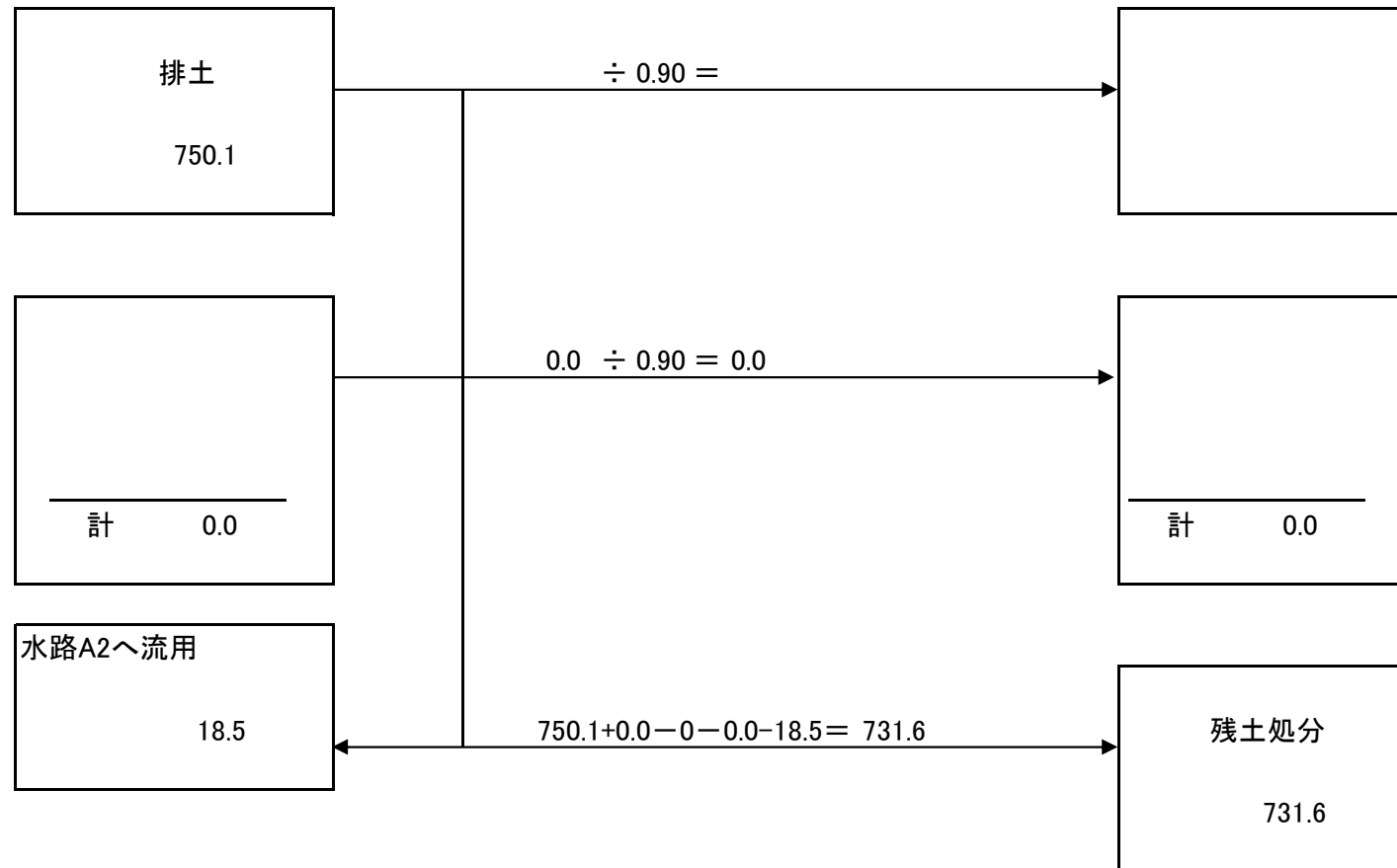
代表機劣材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機劣材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	48.90%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	36.46%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.64%		軽油1.2号パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=1 E=1	Co(無筋・鉄筋)構造物とりこわし DID区間無し 全ての費用		B=1 D=25	機械積込 運搬距離5.5km以下(4.0km超)	

各種数量計算書

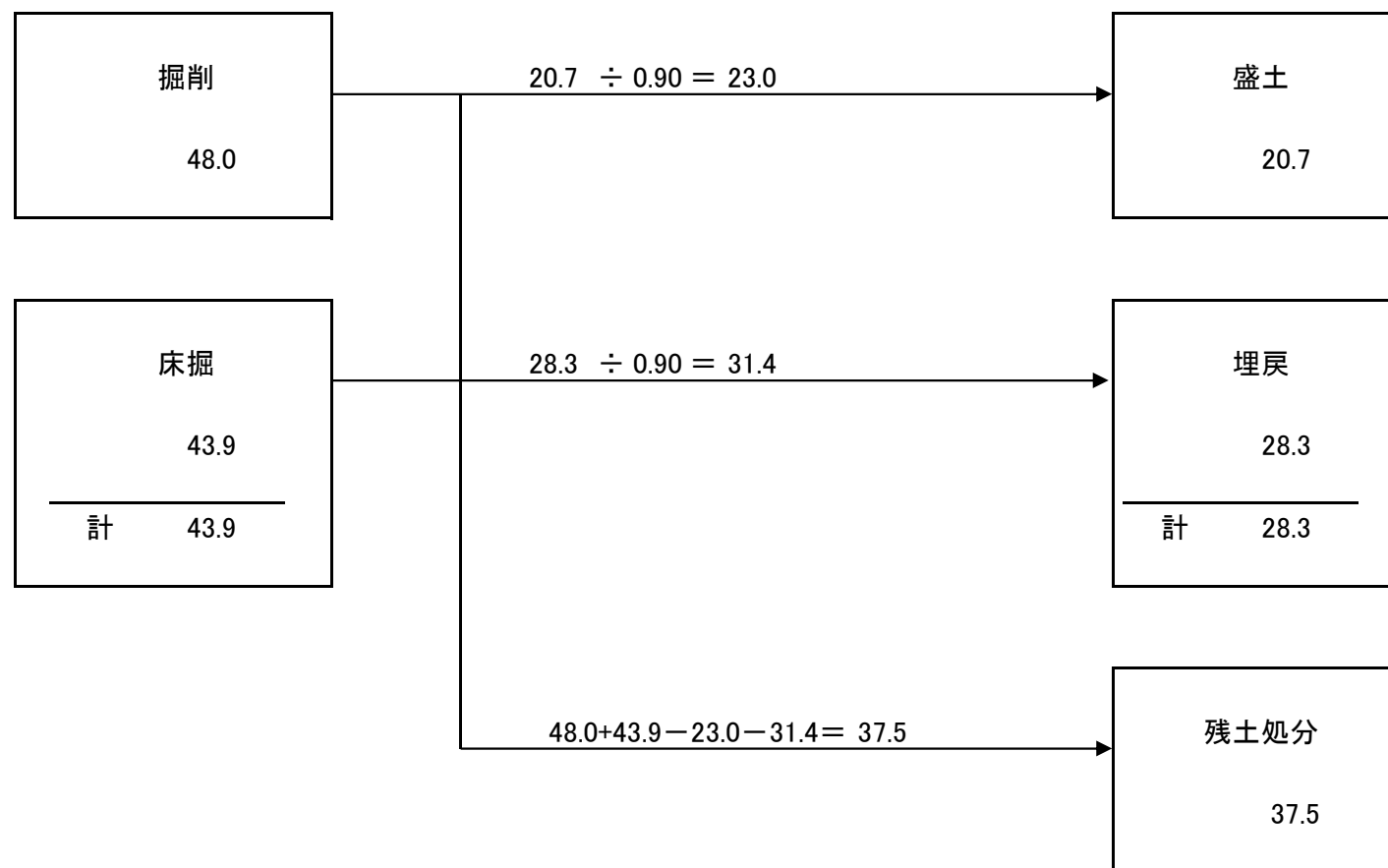
306/204 養老1地区農地279・280

種別 番号	排土					面積	数量						
	田面高		堆積厚										
	レベル	平均	レベル	厚さ	平均								
X1	9.10	9.10	9.19	0.09	0.09	4198.660	377.9						
X2			9.20	0.10									
X3			9.21	0.11									
X4			9.25	0.15									
X5			9.19	0.09									
X6			9.21	0.11									
X7			9.15	0.05									
X8			9.15	0.05									
X9			9.17	0.07									
計							377.9						

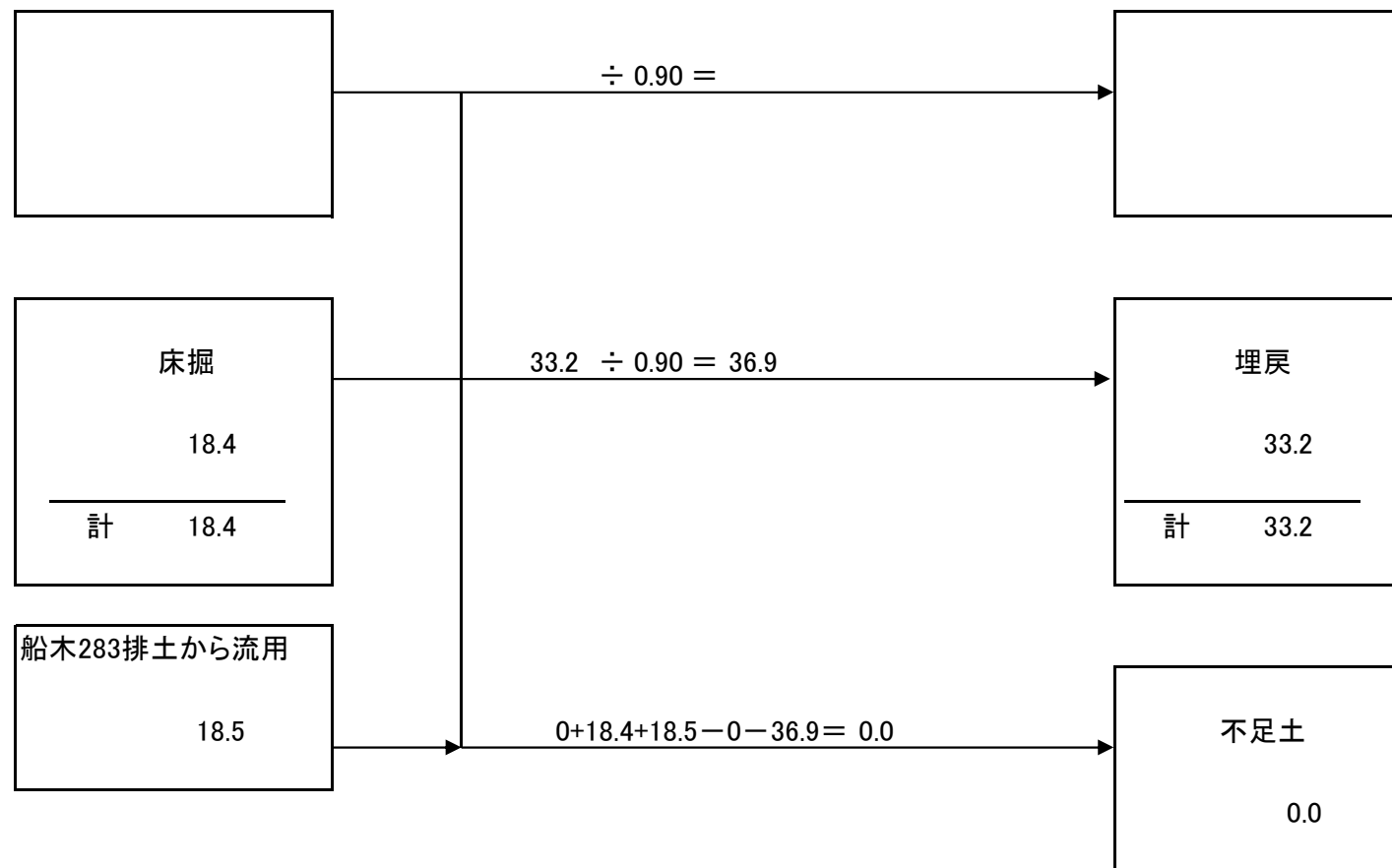
土量配分表



土量配分表



土量配分表



位置図

(34. 42616414, 132. 9822976)



※この図は、国土地理院地図を使用したものである。